

大崎市民病院を受診された患者さんへ

当院では下記の研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問い合わせください。

情報の利用停止を希望された場合でも、治療に影響が出ることはありませんので、安心してお申し出ください。

No.642

研究課題名	消化管出血症例における予後不良因子の検討-多施設遡及的研究
当院の研究責任者	所 属 : 消化器内科 科長 氏 名 : 伊藤 博敬
他の研究機関および各施設の研究責任者	所 属 : 秋田大学消化器内科学講座 教授 氏 名 : 飯島 克則
本研究の目的	消化管出血は、内視鏡手技の確立・内視鏡機器の向上により、ほとんどの症例で止血が可能となっています。しかし、近年抗血栓薬の普及、人口高齢化等の影響もあり、消化管出血により予後が不良となる患者様も存在します。そこで、どのような要因が予後不良に寄与しているのかを東北地区の15病院で検討します。
対象者	吐血、または、下血のため上部内視鏡検査を内視鏡センターで施行した患者さんになります。
調査データ 該当期間	西暦2010年1月1日 ~ 西暦2018年12月31日
研究の方法 (使用する試料等)	止血処置を行った症例の年齢、性別、検査値、内服状況など
使用する試料等	特にありません。
試料情報の他の研究機関への提供および提供方法	秋田大学消化器内科学講座で情報を集積し、解析します。

個人情報の取り扱い	連結可能匿名化し、厳重に管理致します。
本研究の資金源（利益相反）	利益相反はありません。
お問い合わせ先 （照会先および研究への利用 を拒否する場合の連絡先）	住所：大崎市古川穂波三丁目8番1号 電話：0229-23-3311 研究責任者：伊藤 博敬（大崎市民病院 消化器内科）
備考	